

今回は、「認知症高齢者の方へ ～心と心をつなぐケア～」と題し、医療法人友仁会友仁山崎病院 看護部 師長 認知症看護認定看護師 三上 千恵 氏を講師に講演会を開催致しました。



保健医療従事者は、認知症の方と接する機会も多いにも関わらず、なかなか学ぶ機会が少ない職種もあり、医学的な知識から周辺症状への理解も含めて望ましい対応方法を知る機会となるようにと計画しました。

研修会では、まず、主な認知症疾患として、アルツハイマー型認知症、血管性認知症、レビー小体認知症、前頭側頭型認知症の4つを脳の障害と機能の関係も整理しながら説明頂きました。



講演の後半では、中核症状（脳細胞のダメージによって起こる症状）と周辺症状（中核症状の上に元々の素質・性格や環境、心理状態の影響を受けて二次的に引き起こされるもの）と対応方法について丁寧にひもといて頂きました。

最後の質疑応答では、現場で抱えている悩みについても意見交換をしながら対応いただき、参加者も大変満足して頂いた研修会でした。



お忙しい中、ご参加いただきありがとうございました